

---

# 恋文

大蚊里伊織

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

恋文

### 【NZコード】

N8929Y

### 【作者名】

大蚊里伊織

### 【あらすじ】

文章を書く主人公が、結婚して幸せになるはなし

恋文を書いたのは数度ある。文章にするしかなかつた想いもある。私の小説はずつと誰かあての恋文だつた。

恋を書かない小説が書きたいと望んだこともある。でも、気がつくと私は登場人物に自分と好きだつた人をかさねていた。

さつと私はこの先もこりう書き方をするのだろう。と。思った。

「一緒に暮らしませんか」

その言葉を、やつと聞いたのは、付き合つて五年目。私は小説家として歩きだしていて、彼は漫画家として動き出していた。いくつかの仕事をいただいて小説を書いた。書かないといけないと思った。恋愛をかさねない文書を書けるようになつたのはそのころだつた。

さきはわからないものだなと思う。大事なものが恋愛ではなくなつたのかもしない。好きな人が大事な人に変わり、一緒に暮らすようになつて日常がいとおしくなつた。

恋愛としての夫もいるが、家族としての夫もいて、恋愛と、日常と、生活が大事になつた。

やがて私は妊娠し、籍を入れた。式はしなかつた。

新しい作風に挑戦しませんか、と言われて、そうね、と私は考えた。

新しい恋文を書こうと思つた。夫へとまだ見ぬわが子に。

子供ができる、社会への見方も変わつた。いろんなことを知つて、

わが子を守らなければと思うよつになつた。夫になつた人も。腹をなでて、俺も父親になるんだな、と言つた。私はつわりが軽くて、産むのも楽ではあつたよつで、先に子供を産んでいた妹に比べると、比較的楽なお産だつたよつだ。

子供はよく泣くし、おひぱいもあげなければならない。でもそれが苦ではなかつた。どんどん可愛くなるよと言われた。男の子だつた。

ああ、たくせんこの子に恋文を書ひつと思つた。この子の世界を広げるためならなんだつてする。そつ思つた。

「どりしたの」

子供を見つめてじつとする私に夫が言ひ。

「うん」

話をした。これまでのことこれからのこと。  
「君がそつしたいことをするとこによ」

夫はそつこつて、そつと笑つた。この人でよかつたと思つた。

(後書き)

ブログ4000ヒット記念でアップしました。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n8929y/>

---

恋文

2011年11月26日21時51分発行